

3学期もあとわずかとなりました

本年度も、いよいよ終わりの時期が近づいてきました。5年生は、6年生からバトンを受け取る時期です。そして、4月からは、上野小学校の最高学年として活躍が期待されます。そのための力を3学期の内につけるようにしてほしいと思います。1年生から4年生の子たちも、これまで一人一人ががんばってきたおかげで、4月と比べると、心も体もずいぶんと成長しました。残り少ない3学期ですが、さらに勉強に運動にがんばってほしいと思います。

子ども支援ネットワーク研修会を行いました

2月15日(金) 19:30より、保護者・地域の方々・教職員等が参加し、上野小学校区子ども支援ネットワーク研修会を行いました。今回は、まず活動の目的や今までの取り組みを、プレゼンを通して学習しました。その後、各地区に分かれて「各地区でどんな取り組みができるか」というテーマのもと話し合いを行いました。



二学期末児童・保護者アンケート結果を紹介します

12月には、1学期に引き続き、全校児童を対象に学校生活に関するアンケートを、さらに保護者の皆様方を対象に本校教育活動に関するアンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。

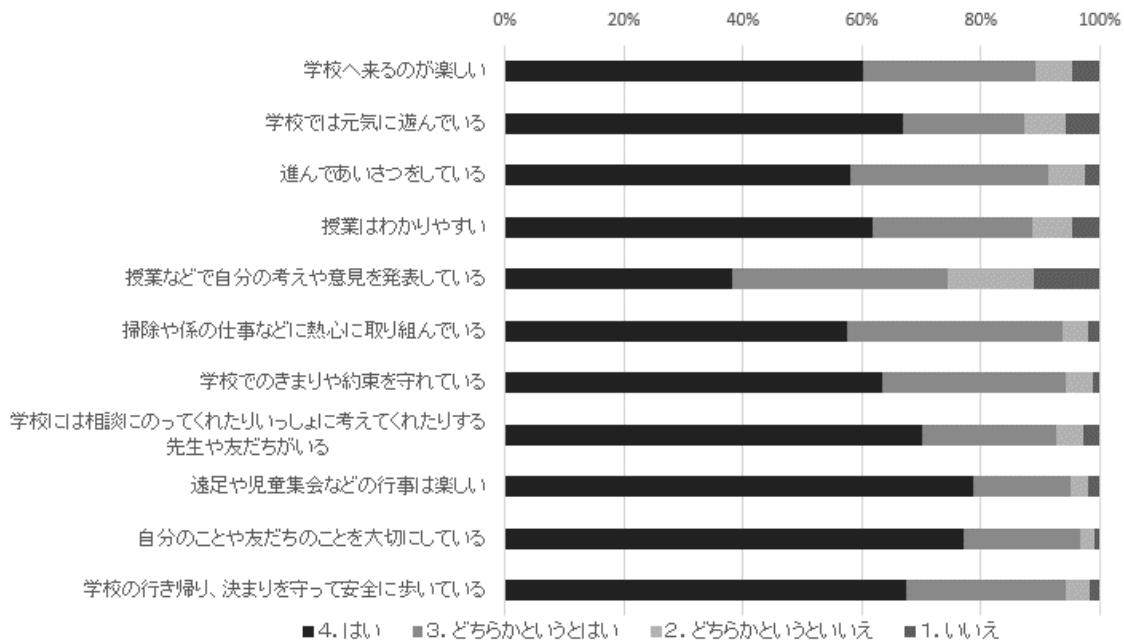
その結果を以下に紹介します(結果のグラフについては、裏面に掲載しました)。

まず、児童アンケートについては、1学期と同様の調査項目で行いました。その結果、回答の傾向に大きな変化は見られませんでした。11項目中10項目については、80%以上の子どもたちが「そう思う」「どちらかというと思う」といった肯定的な評価をしています。特に、「自分のことや友だちのことを大切にしている」「掃除や係の仕事などに、熱心に取り組んでいる」「遠足や児童集会などの行事は楽しい」では、非常に高い肯定的評価をしています。その一方で、「授業などで、自分の意見や考えを発表している」では、20%を超える子どもたちが「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」といった否定的な評価をしています。これからの時代は、「自分の意見や考え」をみんなの前で言える力が重要になってくると考えられます。今後、重点的に指導していく必要があると感じました。

次に、保護者アンケートについては、11項目で調査を行いました。そのうち10項目については、80%以上の方が「そう思う」「どちらかというと思う」といった肯定的な評価でした。特に、「子どもは、元気に学校生活を送っている」「学校が行う様々な行事は、子どもたちにとって楽しいものになっている」については、非常に高い肯定的評価をしていただきました。その一方で、「子どもは、進んであいさつをしている」については、20%以上の方が「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」といった否定的な評価でした。あいさつについては、今後学校でも継続的に指導していきたいと思います。また、私たち大人が模範となりながら指導を続けることも効果があると思いますので、ご協力をお願いいたします。

今回のアンケート結果をもとに、今後の指導へ役立てたいと考えています。また、さらに密接な保護者の皆さま方との関係づくりのために、日ごろからのきめ細かな情報提供やコミュニケーションを心がけたいと思います。ご協力ありがとうございました。

児童アンケート結果（2 学期末）



保護者アンケート結果（2 学期末）

